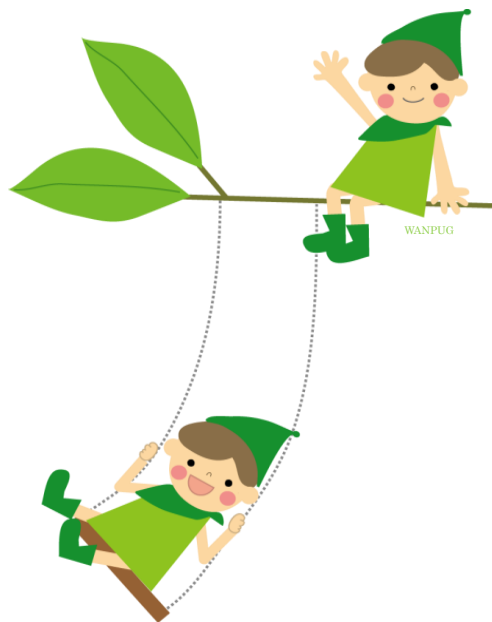


うでわ 腕輪のつくりかた



子ども達に「**勇氣**、**夢**として**笑顔**」を

腕輪使用の目的

- 手術による傷の安静を保つために、装着します。

必要物品

- プラスチックボトル
(お渡ししたもの 2セット…合計4枚)
- ひも (お渡ししたもの)
- はさみ
- 穴あけパンチ
- 布

プラスチックボトル(合計 4 枚)



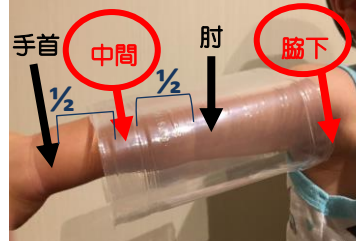
ポイント

- 口に手が届かないように、**肘が曲がらない**長さと同幅に調節します。
- プラスチックの先で、肌が傷つかないように角を丸く切り、うでわ全面を布でカバーします。
- **ボトルと布に5ヶ所穴をあける。**

手順

①

・プラスチックボトル（4枚）を脇の下から肘下（肘と手首の中間）の長さに切る。



②

・腕輪の幅は腕を通して指が2本入る太さにする。



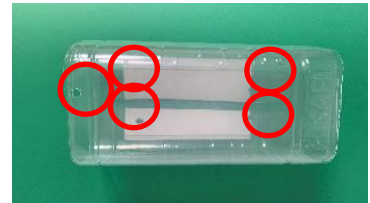
③

・プラスチックの角を丸く切る。



④

・2枚ずつ重ねて、穴あけパンチで5か所に穴をあける。



⑤

・ボトルを2枚で1セットとし、布をはりつけ、布にも③と同様の位置に穴をあける。



⑥

・穴に紐を通して完成。
・入院日に必ず持参して下さい。



*病棟にて装着後調整する場合があります。

完 成



まえ



うしろ

地方独立行政法人大阪府立病院機構

大阪母子医療センター

<口腔外科>

〒594-1101 大阪府和泉市室堂町 840

患者支援センター TEL 0725-56-1220

FAX 0725-56-5605